

2026年1月7日

三菱食品株式会社

「ISO 30414」認証取得及び「Human Capital Report 2025」 発刊のお知らせ ～「MS Vision 2030」達成に向けた人的資本の強化～

三菱食品株式会社（所在地：東京都文京区、代表取締役社長：京谷裕、以下「当社」）は、2026年1月7日付で人的資本に関する情報開示の国際的なガイドライン「ISO 30414」の認証を取得しました。併せて、当社の人的資本強化に関する取り組みをまとめた「Human Capital Report 2025」を発刊しました。

背景

当社は、2030年度を最終年度とする経営計画「MS Vision 2030」において、成長戦略の1つとして「人的資本強化」を掲げています。社員の持続的な成長を支援する「人財育成」の取り組みと、働きやすく働きがいのある組織風土を醸成する「社内環境整備」の取り組みを柱に人的資本の強化に取り組んでいます。

「ISO 30414」の認証取得について

「ISO 30414」は、国際標準化機構（International Standard Organization）のマネジメントシステム規格の1つで、組織が自社の従業員に関する人的資本の情報について、定量化し、分析し、開示するための国際的な指標として設けられたガイドラインです。今般、当社の人的資本経営に関する施策や情報開示の取り組みが評価され、認証を取得しました。



「Human Capital Report 2025」発刊について

認証取得と併せて発刊した「Human Capital Report 2025」では、当社の人的資本経営の概要や主要な指標、具体的な取り組みをまとめています。本レポートは、ステークホルダーの皆様に当社の「人的資本強化」の取り組みをわかりやすくお示しすることを目指しています。



<https://www.mitsubishi-shokuhin.com/pdf/sustainability/esg/social/jinzai/hcr2025.pdf>

当社の競争力の源泉は、多様な人財が互いに連携して成果を追い求める事です。人的資本こそが最大の財産であるとの考えのもと、今後も社員が自分らしく、いきいきと笑顔で働く環境づくりと、自律的で前向きなキャリア形成を支援する施策を実行していきます。